



# クリスマス讃美礼拝

2011年 12月 3日  
15:30~17:00

青山学院本部礼拝堂

## 讚美礼拝

司 会 田坂 邦彦 (10期)  
 奏 楽 福島 瑞枝 (50期)  
 聖書朗読 紀 正尚 (26期)

前 奏	Es ist ein Ros' entsprungen J. Brahms エサいの根より 生いいでたる Jブラームス作曲	
聖書朗読	イザヤ書 第11章 1-5節	司 会 者
讚美歌	96番 「エサいの根より」	一 同
聖書朗読	イザヤ書 第60章 1-3節	
祈 禱		司 会 者
奉 奏	無伴奏フルートのための12の幻想曲 10番嬰へ短調 G.Ph.テレマン作曲	門 脇 絢 子 (59期)
聖書朗読	ヨハネによる福音書 第1章 9-13節	
讚美歌	II-216番 「みつかいうたいて」	一 同
聖書朗読	ルカによる福音書 第2章 14節	
合 唱	「天なる神にはみ栄えあれ」	IVYクワイア
聖書朗読	ルカによる福音書 第2章 1-7節	
奨 励	「宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである」 高等部宗教主任 相良品彦先生 (24期)	
祈 禱		
讚美歌	115番 「ああベツレヘムよ」	一 同
献 金		
讚美歌	112番 「もろびとこそぞりて 1, 3, 5節」	一 同
祝 禱		
後 奏	Vom Himmel hoch, da komm ich her op.67-40 M. Reger 高き天より われは来たれり Mレーガー作曲	



## ルカによる福音書

### 第2章 1—7節

そのころ、皇帝アウグストゥスから全領土の住民に、登録せよとの勅令が出た。これは、キリニウスがシリア州の総督であったときに行われた最初の住民登録である。人々は皆、登録するためにおのおの自分の町へ旅立った。ヨセフもダビデの家に属し、その血筋であったので、ガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。身ごもっていた、いいなずけの MARIA と一緒に登録するためである。ところが、彼らがベツレヘムにいるうちに、MARIA は月が満ちて、初めての子を産み、布にくるんで飼いや桶に寝かせた。宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。



本日のクリスマス献金は  
高等部生徒のクリスマス献金と合わせてお献げします。

## プロフィール

### 門脇絢子 (59期)

東京都新宿区出身。6歳よりフルートを始める。

青山学院中等部・高等部を経て、青山学院大学文学部日本文学科1年在学中。

フルートを山下兼司氏に師事。

### 福島瑞枝 (50期)

2002年、青山学院高等部卒業後、フランシス・ジャコブ氏に、バッハの演奏を認められ  
ストラスブール・コンセルヴァトワール(音楽院)に18歳で留学。

2003年、最少年齢でストラスブールのカテドラル、またトゥールーズのオルガンフェス  
ティバルの演奏者に選ばれる。

2004年、ストラスブール音楽院、オルガンDipromaをプリミエ・プリで取得。同時に  
古典派音楽(15世紀～17世紀)をマルタン・ジュスター氏につき、特別賞を受賞。

2005年からロマンティックのレパートリーの勉強のため、ダニエル・モウレー氏に師事。

2003年からオルガンと同時にピアノ演奏家コースに入り、2007年にピアノDipromaを  
プリミエ・プリで取得。

### 清瀬雅子 (14期) IVYクワイア指揮者

ウィーン国立音楽大学コンサートオルガン科卒業。オルガンをM.ラドゥレスク氏に師事。

卒業後、A.ハイラー氏に師事。オーストリア国より「研究奨励金」をさずかる。

指揮をウィーン少年合唱団総指揮者Dr.ギレスベルガー氏に師事。

日本基督教団渋谷教会オルガニスト、聖歌隊指揮者。明治学院非常勤オルガニスト。

日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会、日本賛美歌学会各会員。

### IVYクワイア

高等部同窓会有志を中心に2007年1月より毎月第3火曜日に音学会館グローリーチャ  
ペルにて同窓会ホームページ「今月の讃美歌」のために練習録音をしている。

☆ どなたでもご参加いただけます。同窓会までお問い合わせください。





## 青山学院高等部同窓会

[agshs@d.email.ne.jp](mailto:agshs@d.email.ne.jp)

TEL 03-3409-9451 FAX 03-3498-6926

<http://www.ne.jp/asahi/aoyama/shs.org/menu.html>